T3Japan スキルセッション2014 バージョン 2013.1 新機能





目次

- ●曲線/曲面
- ●ソリッド/アセンブリ
- ●その他





曲線/曲面

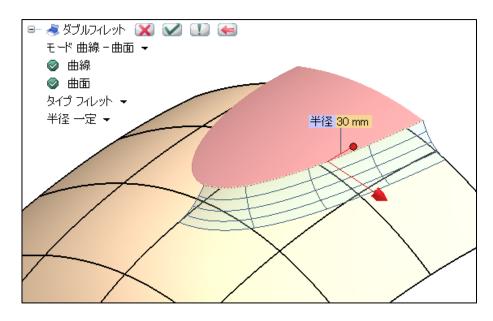
- ●線-面フィレット
- ●トリム面の延長
- ●サブディビジョンソリッド





線-面フィレット

- ●線-面フィレット
 - ◆線と面の間にフィレット作成

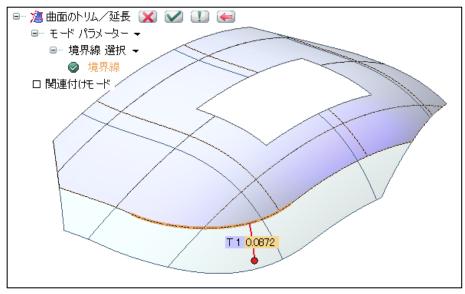






トリム面の延長

- ●トリム面の延長
 - ◆トリムされた面を直接延長する

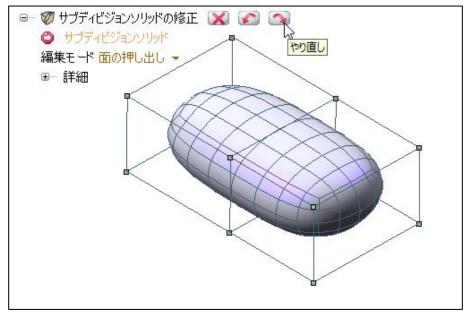






サブディビジョンソリッド

- ●複数回アンドゥ
 - ◆元に戻す/やり直し を複数回実行可能に







ソリッド/アセンブリ

- 穴コマンド
- 板金
- 注記の JIS タイプ下線
- コンポーネントアンリンク時の名前
- 部品表エディター
- 品番プロパティ
- 品番と風船



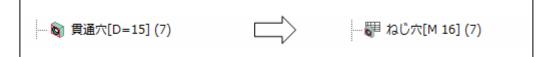


- 「ねじ山」追加時の動作の改善
 - ◆穴(貫通穴)にねじ山を追加した場合
 - ●旧バージョン



■貫通穴の下に「ねじ山」がぶら下がる

●新バージョン



■ 穴コマンドが再定義され「ねじ山」オプション付きで 「ねじ穴」になる





- ●旧バージョンの穴+ねじ山
 - ◆旧バージョンで作成した貫通穴+ねじ山
 - ●再定義すると新バージョンで作成したものと 同等になる







- ●スプレッドシート変数
 - ◆スプレッドシート変数で呼び径を制御
 - ●旧バージョンでは穴径を制御していた。
 - 「ねじ穴」に有効。その他の穴は径を制御。

●標準に無い「呼び径」を 入力するとエラーになる







- ●標準に無い径を使いたい場合
 - ◆直線スロット(貫通)+ねじ山 を使用する
 - ●貫通スロットに「ねじ山」がぶら下がる







- ●延長オプション
 - ◆ねじ山の作成方法
 - ●「フル」「高さ」「ダブル」を選択可能に
 - ■以前は「フル」のみ

■旧バージョンの「ねじ山」 コマンドと同じオプション

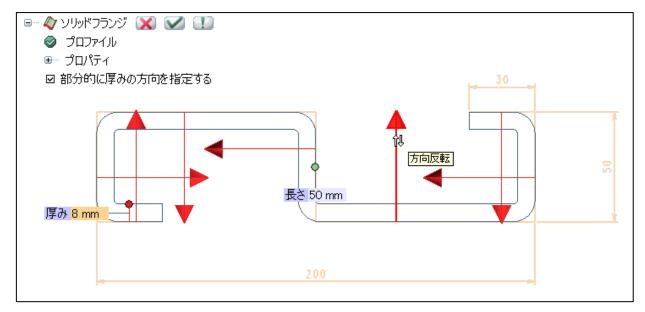






板金

- ●厚み方向の反転(ソリッドフランジ)
 - ◆部分的に厚み方向を反転可能に





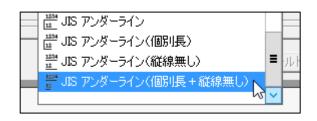


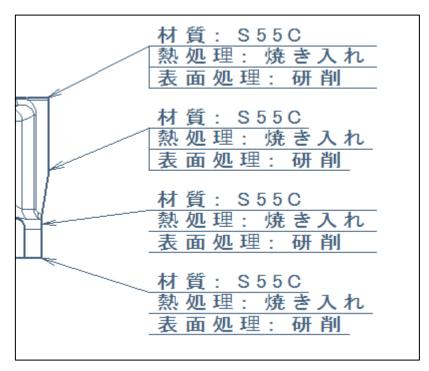
注記の JIS タイプ下線

- ●複数行注記の下線に JIS タイプを追加
 - ◆4種類の新タイプ

●縦線: 有り/無し

長さ: 揃える/個別



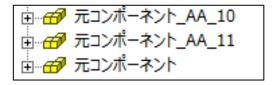




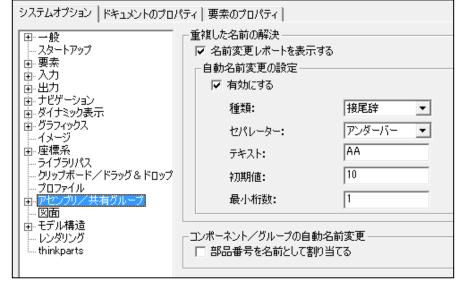


コンポーネントアンリンク時の名前

- 命名規則を指定可能に
 - ◆「自動名前変更の設定」を有効にする



- ◆無効にした場合
 - 元の名前+連番
- ◆旧バージョンでは 「comp+連番」に固定

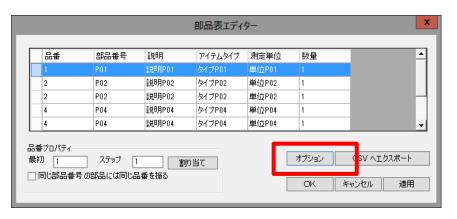






部品表エディター

- 新しい部品表エディター (3D)
 - ◆表示範囲を変更可能に
 - 最上位
 - 階層指定
 - 個別部品 等
 - ◆品番プロパティを表内で編集可能に
 - 要 MoldDesignライセンス









部品表エディター

- 新しい部品表エディター (3D)
 - ◆選択した要素のハイライト
 - 画面上で部品がハイライトする
 - 画面上で部品を選択すると表内でハイライト
 - ◆要素のズーム
 - 表内のコンテキストメニュー より利用
 - 画面上に要素を適宜ズームする







品番プロパティ

- ●品番作成の範囲を指定可能に
 - ◆新しい階層レベルオプション
 - ●「トップ」選択時
 - ■選択したコンポーネントに 品番を振る
- □ *** □ *

- ●「個別」選択時
 - サブアセンブリ内のコンポーネントを個別に選択可能に
 - ■品番はコンポーネント個別に振られる



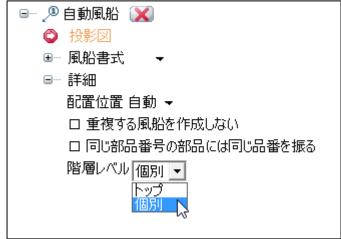


風船と品番

- 部品表 (2D)
 - ◆表示階層レベルを
 - 階層レベル: デキスト 部品リスト セパレーター: 指定可能に □ 部品番号のないグループをスキップする ▼ 風船を持たないグループを含む ✓ ヘッダーを挿入する

ロ・テーブル**書式** --- アドバンス

- ●風船(自動/手動)
 - ◆表示階層レベルを 指定可能に



部品表 オプション

下左

テーブルの原点:





その他

- TD XchangeReader
- ●パフォーマンス向上
- Ansys plugin v.14.5





TD XchangeReader

- ●新しい対応フォーマットを追加
 - ◆SolidWorks, Inventor, NX, JT のサポート

- ●新しい形式に対応
 - ◆CATIA V5R22 形式に対応





パフォーマンス向上

- 次の機能のパフォーマンスが向上
 - ◆要素コピー
 - ◆モデル再構築
 - ◆断面線作成
 - ◆サブディビジョンソリッドの編集
 - ◆投影図作成
 - ◆選択リストの表示





パフォーマンス向上

●パフォーマンス向上の一例

バージョン	テスト1	テスト2	テスト3	テスト4	テスト5
2012.1	4	40	26	26	11
2013.1	2	17	21	1	3
割合(倍)	2.0	2.4	1.2	26.0	3.7

時間(秒)

テスト1 再構築(900面のソリッド)

テスト2 コピー(6000面のモデルを 20 コピー)

テスト3 断面図作成

テスト4 断面線作成(レイヤー、色の増分使用。900面のソリッド対象)

テスト5 選択リスト(アドバンスGSMの再定義)





Ansys plugin v.14.5

- Ansys plugin v.14.5
 - ◆32bit/64bit 双方で対応



